

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	臨床心理学					授業形態	講義		
科目コード	304500	単位数	2単位	配当学年	2年	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	神垣 彬子								
授業概要	臨床心理学とは、人間の心理的適応や健康、発達について研究し、それらの問題や悩みを持つ人への援助方法や予防の方法、心理的健康を促進する方法を探求する実践的学問といえる。本講義では臨床心理学がどのような学問かを理解し、援助の対象となる人について学ぶことを目指している。さらに特に子どもに関する臨床心理学の実践の場や援助方法について、具体例を交えながら概説する。								
関連する科目	3年次に「家族関係とカウンセリング」を受講することが望ましい。								
授業の進め方 と方法	毎回の授業にて、アクティブラーニング型授業を展開する。1回の授業の基本的な構成は下記の通りである；【前半】講義形式で進め、各回全般的事項に係る「知識・理解」の獲得を図る。【後半】各回の中心的事項に関して、グループディスカッションや課題解決・探求学習（個人もしくは集団）等を通して学修を深化させるとともに、自らの考えをレポートやプレゼン等にて表現する。								
授業計画 【第1回】	第1回：オリエンテーション・臨床心理学とは（対象・領域） 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第2回】	第2回：心理臨床における基本的態度 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第3回】	第3回：学派・技法 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第4回】	第4回：発達理論 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第5回】	第5回：人格理論 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第6回】	第6回：心理アセスメント 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第7回】	第7回：心理的療法・援助の実際①プレイセラピー 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第8回】	第8回：心理的療法・援助の実際②芸術療法 臨床心理学の基礎的理論を理解する。								
授業計画 【第9回】	第9回：心理的援助の対象①子どもの不適応1（関係から見る子どもの不適応） 心理的支援を必要とする子どもたちの特徴や、それらの子どもたちを取り巻く社会的背景について理解する。								
授業計画 【第10回】	第10回：心理的援助の対象②子どもの不適応2（児童虐待） 心理的支援を必要とする子どもたちの特徴や、それらの子どもたちを取り巻く社会的背景について理解する。								
授業計画 【第11回】	第11回：心理的援助の対象③子どもの不適応3（様々な子どもの問題） 心理的支援を必要とする子どもたちの特徴や、それらの子どもたちを取り巻く社会的背景について理解する。								

授業計画 【第12回】	第12回：心理的療法・援助の実際③ストレスマネジメント 心理的支援を必要とする子どもたちの特徴や、それらの子どもたちを取り巻く社会的背景について理解する。
授業計画 【第13回】	第13回：心理的援助の対象④大人の不適応 心理的支援を必要とする子どもたちの特徴や、それらの子どもたちを取り巻く社会的背景について理解する。
授業計画 【第14回】	第14回：心理的療法・援助の実際④グループアプローチ 心理療法の具体的内容について理解する。
授業計画 【第15回】	第15回：心理的援助の実際 箱庭療法実習 心理療法の具体的内容について理解する。
授業の到達目標	臨床心理学の理論や実践について、総合的に理解することを目的とする。また具体例をもとに心理的不適応や発達障害、援助方法や援助者としての心構えを学ぶことで、より深い人間理解や、一人ひとりを大切にできる態度を身につけるようになる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)
授業時間外の学修 【予習】	授業の前後にノートの予習を必ず行い、前後の講義内容との関連性等に着目しながら学びを深める。 次回の講義の予習箇所については、講義終了前に毎回提示する。
授業時間外の学修 【復習】	授業の前後にノートの復習を必ず行い、前後の講義内容との関連性等に着目しながら学びを深める。 当日の講義の復習箇所については、講義終了前に毎回提示する。
課題に対する フィードバック	最終試験の採点基準および回答のポイントについては、授業内容の振り返りとともに最終講義内で事前に解説する。
評価方法・基準	定期試験（基礎用語の理解と指定評価方法テーマに対する論述問題）100点の結果で評価する。
テキスト	カラー版 徹底図解 臨床心理学 青木紀久代 編著 新星出版社
参考書	適宜紹介する。
備考	